平成24年度事業報告

Ⅰ会議の開催等

評議員会の開催

(1) 第1回評議員会

開催日 平成24年5月30日(水)

場 所 徳島県国際交流協会 会議室

議 題 ① 平成23年度事業報告

- ② 平成23年度収支決算
- ③ 任期満了に伴う役員の選任

(2) 臨時評議員会

開催日 平成24年7月31日(火)

場 所 徳島県国際交流協会 会議室

議 題 ① 平成25年度事業計画

- ② 平成25年度収支予算
- ③ 役員(理事)の一部選任
- ④ 公益財団法人移行後の役員の選任
- ⑤ 公益財団法人徳島県国際交流協会定款の制定
- ⑥ 公益財団法人徳島県国際交流協会役員の報酬及び費用並びに 評議員の費用に関する規程の制定

(3) 第2回評議員会

開催日 平成25年3月28日(木)

場 所 徳島県国際交流協会 会議室

議 題 ① 平成25年度事業計画

- ② 平成25年度収支予算
- ③ 公益財団法人徳島県国際交流協会会計規程の制定
- ④ 財団法人徳島県国際交流協会組織規程等の一部改正

理事会の開催

(1) 第1回理事会

開催日 平成24年5月30日(水)

場 所 徳島県国際交流協会 会議室

議 題 ① 平成23年度事業報告

- ② 平成23年度収支決算
- ③ 任期満了に伴う評議員の選任
- ④ 任期満了に伴う役員の互選
- ⑤ 最初の評議員候補者

(2) 臨時理事会

開催日 平成24年7月31日(火)

場 所 徳島県国際交流協会 会議室

議 題 ① 平成25年度事業計画

- ② 平成25年度収支予算
- ③ 公益財団法人移行後の役員の選任
- ④ 公益財団法人徳島県国際交流協会定款 (案)の制定
- ⑤ 公益財団法人徳島県国際交流協会役員の報酬及び費用並びに 評議員の費用に関する規程(案)の制定

(3) 第2回理事会

開催日 平成25年3月28日(木)

場 所 徳島県国際交流協会 会議室

議 題 ① 平成25年度事業計画

- ② 平成25年度収支予算
- ③ 公益財団法人徳島県国際交流協会会計規程(案)の制定
- ④ 財団法人徳島県国際交流協会組織規程等の一部改正

公益1

1 国際交流・協力推進事業

(1) 阿波おどり交流事業

概 要 伝統的な郷土文化である阿波おどりにおいて、留学生や英語指導助 手並びに在住外国人と県民による混成連「あらそわ連」を組織し、お どりを共に楽しみ、相互理解を深め、国際親善と協力を図った。

事業内容 ① 時 期 平成24年 8月14日(火)

- ② 場 所 徳島市内
- ③ 参加者 日本人130人、外国人100人 計230人

関係機関 あらそわ連実行委員会、徳島地域留学生交流推進協議会

事業種類 自主事業

(2) ボランティア育成事業

概要 従来のボランティア制度を廃止し、地域での国際交流と異文化理解の促進、多文化共生のまちづくりを実現することを目的に、地域共生サポーター、語学ボランティア、災害時通訳ボランティア、ホームステイ・ホームビジットボランティア、活動支援ボランティアを含めた「とくしま外国人支援ネットワーク」制度を新設し、ボラン

ティアを募集した。

事業内容 ① ホームステイ、ホームビジット事業

平成24年10月27日(土)~28日(日)

ホストファミリー 8家族 23人

留学生 8組 16人

② ボランティア登録の状況

8 5 人

地域共生サポーター 語学ボランティア

5 4 人

災害時通訳ボランティア

49人

ホームステイ・ホームビジットボランティア 30人

活動支援ボランティア

68人

③ ボランティア通訳の紹介4件

関係機関 徳島地域留学生交流推進協議会

事業種類 自主事業

(3) 在外県人会及び海外移住家族連絡交流事業

概 要 在外県人会活動の支援及び在県海外移住家族への連絡交流を行った。

事業内容 ① 在ブラジル徳島県人会への補助金交付

- ② 在外徳島県人会及び海外移住家族との連絡交流
- ③ 情報交換会

事業種類 自主事業

(4) 外国青年招致事業

徳島県が招致する新規JET青年に対する仕事・生活両面でのサポ 概 要 - トを目的に開催する土成・徳島オリエンテーションを受託した。

事業内容 ① 時期等 平成24年8月12日(日)~8月15日(水)

- ・土成オリエンテーション 8月12日~14日 阿波市土成町十楽寺
- ・徳島オリエンテーション 8月14日~15日 徳島県国際交流プラザ等
- ② 参加者 新規JET青年25人

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業

(5) 国際交流・協力ボランティア普及事業

概 要 県民の異文化理解を深め、官民共同の国際交流・協力活動を促進した。

事業内容 ① 国際理解支援講師派遣事業

自治体や教育機関に在県外国人やNGO関係者等を派遣し、ワークショップや講義により国際交流・協力への意識の醸成を図った。

登録者数 76人(35カ国)

派 遺 先 小学校22校、中学校7校ほか、合計40カ所派遣者数 延べ80人 (20カ国)

② 日本語指導ボランティアの養成

在県外国人の日本語学習を支援するボランティアの養成講座を 開催した。

A 初心者対象講座(2ヶ所)

会 場	コース	回 数	修了生
阿南市	初級I	6 h 4回	11人
	初級Ⅱ	6 h 4回	9 人
吉野川市	初級I	6 h 4回	2 2 人
	初級Ⅱ	6 h 4回	2 3 人

B スキルアップ講座

時期平成24年9月9日(日)

会 場 徳島県国際交流プラザ 会議室

内 容 「日本語指導ボランティア養成ブラッシュアップ 講座」

参加者 16人

③ 専門ボランティアスキルアップ事業

専門家等を講師に招き、災害時の通訳・翻訳スキルアップ講座 を開催した。

時期平成25年2月17日(日)

会 場 徳島県国際交流プラザ 会議室

内 容 災害時における翻訳・通訳ワークショップ

講 師 NP0法人多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井 佳彦 氏

参加者 24人

④ 共生ネットワーク形成事業

A 地域共生サポーターの募集、登録

地域で市町村等と協力して外国人支援活動をするボランティアを 募集し、サポーターとして委嘱した。

登録者数 161人

B 相談支援ネットワーク会議の開催

相談支援にあたる行政機関、公的機関、支援団体等で構成し、 情報交換と連携協力を図ることを目的とする「在住外国人相談 支援ネットワーク会議」を開催し、情報・意見交換を行った。

時期平成25年3月8日(金)

参加者 12機関、8団体 28人

内 容 外国人対象の所管事務、現状と問題点等

C 地域共生サポーター研修会の開催

専門家等を講師に招き、災害時のコミュニケーションについて 講演会を開催した。

時期 平成25年2月17日(日)

会 場 徳島県国際交流プラザ 会議室

内 容 「災害時に必要な通訳・翻訳支援 ~東日本大震 災の経験から~」

講 師 NP0法人多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井 佳彦 氏

参加者 24人

D 地域生活支援講座(日本語教室)の開催

地域の国際交流協会により次の地域で日本語教室を開催した。

阿 南 市 (阿南市国際交流協会)

受講者数21人

吉野川市(吉野川市国際交流協会)

5 9 人

美馬市(美馬の里)

25人

藍 住 町 (藍住町国際交流協会)

9人

⑤ 国際理解支援フォーラム

国際理解を推進し、世界的視野で物事を考えられる人材を養成するため、国際理解分野で活躍する方の講演や意見交換会を開催した。

時期平成25年3月8日(金)

会 場 徳島県国際交流プラザ 会議室

演 題 「多文化・協働型災害支援」

講師 長岡市国際交流センター「地球広場」

センター長 羽賀 友信 氏 参 加 者 45人

関係団体 徳島県、県内外国人相談支援関係機関、県内国際交流・協力団体

事業種類 受託事業

公益2

- 2 多文化共生・国際理解推進事業
 - (1) 県内在住外国人への南海地震等防災意識啓発事業
 - 概 要 防災パンフレットの作成や、防災出前説明会の開催、災害時支援ボランティアの再構築を行い、災害弱者となりやすい在住外国人への支援体制を強化するとともに、発生が危惧されている南海地震等への防災意識の啓発を促した。
 - 事業内容 ① 防災パンフレット等の作成

「地震から命を守る」防災ハンドブック B5版 17ページ 7000部 (やさしい日本語、英語、中国語併記)

「緊急カード」 カードサイズ 12面ジャバラ折り 8000部 (やさしい日本語、英語、中国語併記)

- ② 防災出前講座の開催 県内10カ所
- ③ 災害時支援ボランティアの再構築 災害時に避難所等で通訳として活躍いただく「災害時通訳ボランティア制度」を再構築した。

関係機関 (財)自治体国際化協会

事業種類 自主事業

(2) ONE WORLD こども支援事業

概 要 世界の未来を担う子供たちに、地球市民としての自分を気づかせ、 多文化交流や国際理解及び国際協力への意識の醸成を図るための支 援事業を行った。

事業内容 ① 内 容 青年海外協力隊OVの方を講師としてお招きし、講師 の方の派遣先のサモアの文化や生活の様子について理 解を深めた。講師の方からの様々な問いかけに対して グループで話し合い、国際協力についての理解を深め た。

- ② 時 期 平成24年8月13日(月)
- ③ 場 所 阿波市 十楽寺
- ④ 参加者 71人、(外国語指導助手38人·中高校生33人)

関係機関 徳島県、徳島県教育委員会、(独)国際協力機構(JICA)四国支部

事業種類 自主事業

(3) 中高校生夏期英語セミナー

概 要 徳島県招へいの英語指導助手のオリエンテーションと併せて、県 下中学生、高校生から参加者を募集、宿泊施設で合宿を行い、英語 学習を中心に英語指導助手及び生徒相互間の交流を図った。

事業内容 ① 時 期 平成24年8月12日(日)~14日(火)

- ② 会 場 阿波市 十楽寺
- ③ 参加者 中学生・高校生 33人 英語指導助手 38人

関係機関 徳島県、徳島県教育委員会、AJET徳島支部

事業種類 自主事業

(4) 外国人による日本語弁論大会

概 要 県内在住外国人から参加者を募り、11人の出場者が日本語でス ピーチの後、県民との意見交換と交流を行った。

事業内容 ① 時 期 平成24年7月16日(月)祝日

- ② 会 場 あわぎんホール (徳島県郷土文化会館)
- ③ 出場者 8カ国 1地域 11人
- ④ 来場者 約200人

関係機関 徳島県議会国際交流議員連盟、徳島市国際交流協会、徳島地域留 学生交流推進協議会、阿波銀行、徳島銀行、徳島新聞社、 NHK徳島放送局、四国放送、エフエム徳島、エフエムびざん

事業種類 自主事業

(5) 外国人にやさしい徳島づくり推進事業

概 要 増加を続ける在県外国人が安全・快適に生活できるよう、多言語 による情報提供、生活支援講座(日本語教室)、生活相談及び災害時 の外国人支援に係る事業等を実施した。

事業内容 ① 多言語による情報提供

新規在住者向けに「多言語生活情報(英語、中国語)」を電磁情報(PDF)で制作し、各市町村独自の情報を加え、外国人登録時に配布した。

② 生活支援講座開催事業

在県外国人の日常生活を支援するため、生活する上での基礎知識の提供や日本語指導等を行う生活支援講座を開催した。

国際交流プラザ開催: 8 クラス(うちボランティア講師 3 クラス) 受講者 1 3 5 人

③ 外国人生活相談事業

外国語対応相談員を国際交流プラザ内に配置し、外国人等から の生活相談に窓口及び電話等で対応した。

A 英 語 毎日

B 中国語 毎日

C 相談実績 1,208件 1,725人

④ 外国人子育てサロン等開設事業

在住外国人の子育てサロンを開設し、こどもの遊び場提供と親への日本語の指導や子育ての相談に応じた。また、夏休みを利用してこども向けの日本語指導と一部学習の指導も行った。

A 子育てサロン

場 所 助任保育園

登録者 日本語教室 7人子育てサロン 6人

B サマースクール

期 間 平成24年7月24日~8月4日(8回実施)

場 所 徳島県国際交流プラザ 会議室

受講者 22人

⑤ 災害時外国人支援ネットワーク形成事業

災害時における外国人支援のため、県、市町村、NGO、在県 外国人、地域共生サポーター等でネットワークを形成し、具体的 な支援方法や通訳の訓練等を行った。また、在住外国人向けの防 災意識啓発事業を行った。

A 災害時外国人支援ネットワーク会議の開催

開催場所 徳島県国際交流協会会議室

開催日 平成25年3月8日(金)

参加者 12機関 8団体 28人

B 災害時外国人支援通訳ボランティア研修会の開催

開催場所 徳島県国際交流協会会議室

開催日 平成25年2月17日(日)

内 容 「災害時に必要な通訳・翻訳支援

~東日本大震災の経験から~」

参加者 24名

C 在住外国人向け防災啓発活動

「防災訓練スタディツアー」

開催場所 徳島県立防災センター

開催日 平成24年9月9日(日)

参加者数 15人

D 防災意識啓発事業

「防災出前説明会」

開催場所 県内2箇所(徳島県国際交流協会・徳島工業短期 大学)

開催日 平成24年8月15日(水), 平成25年3月 11日(月)

参 加 者 34名

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業

(6) 多言語電話相談窓口開設事業

概 要 増加する在住外国人等の様々な要望に多言語(英語・中国語)で対 応するため、電話相談窓口を開設した。

業務内容 ① 対応言語: 英語及び中国語

- ② 開設時間:10:00~18:00 (土日祝含む)
 - ・専門事業者による電話相談オペレーター接遇能力向上研修を実施した。
 - ・Q&Aデータベースを実施した。

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業

(7) 多言語支援コンシェルジュ

概 要 宿泊施設や観光施設、商業施設に対して新たに登録制度を設け、その登録施設が、外国人からの問い合わせに言葉の問題で対応できない場合、「通訳専用ナビダイヤル」を利用して通訳対応できるようにするシステムを構築した。

あわせて外国からの問い合わせに対し、観光情報を提供する機能を 持たせることにより、本県を訪れたい外国人に支援ができるシステム を構築した。

業務内容 ① 对応言語:中国語、韓国語、英語

② 開設時間:7:00~21:00 (土日祝日含む)

関係機関 徳島県、多言語コールセンター

事業種類 受託事業

公益3

3 情報発信事業

(1)情報誌「AWA LIFE」及び「阿波生活」の発行

概 要 県内のイベントその他各種情報を英語及び中国語で編集し、生活 情報誌として在県外国人へ提供した。また、一般読者からの意見も 募り、情報交換の場としての機能も持たせた。

事業内容 ① 時 期 毎月初旬発行

- ② 編 集 国際交流員を中心に事務局が編集
- ③ 内 容 英 語 版: A 4 版、12ページ、800部毎月作成中国語版: A 4 版、8ページ、400部毎月作成

事業種類 自主事業

(2)機関誌「TOPIA」の発行

概 要 県内外の国際交流関係者に国際交流情報等を提供し、県民の国際

交流・協力及び国際理解を促進するため機関誌を発行した。

事業内容 ① 時 期 年3回発行(9月、1月、3月)

- ② 編 集 事務局で編集
- ③ 内 容 A 4 版、1 2 ページ、500部作成

事業種類 自主事業

(3) 国際交流プラザの運営

概 要 国際交流プラザを外国人と県民に開放して利用者相互の交流の場として提供するほか、外国図書の貸出やインターネットコーナーを 設置して、情報収集・情報発信の場としての利用促進を図った。

事業内容 英語、中国語の新聞、雑誌、図書、パンフレット類、 インターネット、メッセージボード等

事業種類 自主事業

(4) 外国人観光客案内事業

概 要 外国人観光客に対する観光情報の提供及び各観光案内所からの問い合わせ等に対する回答並びに観光情報、パンフレット等情報の収集業務を受託した。

平成24年度問い合わせ件数 1,144件 平成24年度問い合わせ人数 1,646人

関係機関 徳島県観光テーマ地区推進協議会

事業種類 受託事業

収益事業

(1) 旅券発給補助事業

概 要 徳島県から旅券作成補助業務を受託した。

業務内容 一般旅券発給申請書の受理、旅券作成及び交付等の業務 実績:旅券申請件数 15,215件 関係機関 徳島県

事業種類 受託事業

(2) 印紙·証紙販売事業

概 要 旅券申請者の利便を図るため、印紙・証紙等を販売した。

事業種類 自主事業